

～男女共同参画社会の実現に向けて～



ひとひと
幸手市女と男の情報紙
第24号 2019

モア(MORE)とは、女と男がより豊かに、よりすばらしい
男女共同参画社会実現への願いを込めて命名しました。

表紙の絵

あじさい まんじゅしやげ すいせん しきおりおり
桜のまち幸手市には、紫陽花、曼珠沙華、水仙と四季折々に咲く花があり、
誰もが癒されています。女性にも男性にも住みやすい幸手市にしていき
たいと思い表現しました。

特 集

知っていますか？
ワーク・ライフ
・バランス



絵・デザイン 三澤 昭人 作



特集 知っていますか？ワーク・ライフ・バランス 2,3ページ
女と男の共生セミナーin幸手市立西中学校 4ページ

特集

知っていますか？ワーク・ライフ・バランス

ワーク・ライフ・バランスとは、「仕事と生活の調和」のことです。仕事と生活の両方が充実することで、相乗効果を高め、好循環が生まれます。今、女性も男性もいきいきと働くことができる職場や社会が求められています。

埼玉県は、仕事と子育て等の両立を支援するため、「多様な働き方実践企業」の認定を右図のように行っています。幸手市では、この認定の中で「プラチナ」や「ゴールド」になっている企業・事業所は、17か所あります。(平成31年2月1日現在)その中の「株式会社日本ウォーターテックス」と「埼玉みずほ農業協同組合」の皆さんにお話を伺いました。



取材にご協力いただいた従業員のみなさん

株式会社日本ウォーターテックス

創業30年、水道料金徴収業務を展開し、全国に37の事業所があります。従業員の約4割が女性でその内5割が既婚者です。役員、管理職の3割近くが女性。出産後に職場復帰して働いている女性も数多くいます。女性が活躍しています。

良い会社をめざして 三方よしの職場

※三方よし=「売り手よし、買い手よし、世間よし」

・従業員が働きやすい職場。幸福感や満足感を味わえる職場。従業員が幸せになれることで、その気持ちがお客様に還元され、サービス向上と信頼になります。それが会社や社会の発展と貢献につながることと信じています。

・さらに働きやすい職場になるよう、育休を取得しやすいよう会社がバックアップしていきたいです。また、介護休暇が取りやすい職場づくりも考えていきたいと思います。

(総務課担当者より)

子育てしやすい職場（30代女性）

・2人の子どもを育てています。現在、時短勤務で週3日4時に退社し、保育園や学童に子どもを迎えていっています。肉体的にも精神的にも本当に助かっています。

・職場には子育て世代の仲間が多く、休みも取りやすく、子育ての悩みや相談などまわりからのフォローやサポートをしてくれます。

・出産後に復帰しましたが、働くことのありがたさ、自分の居場所があるうれしさ、社会につながっていくという充実感があります。

埼玉県 多様な働き方実践企業認定制度

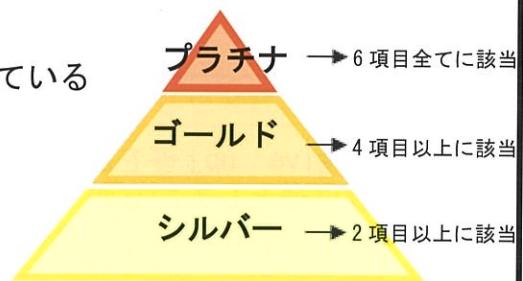
埼玉県では、仕事と子育て等の両立を支援するため、短時間勤務やフレックスタイムなどの多様な働き方を実践することで、女性がいきいきと働き続けられる職場環境づくりを行っている企業等を認定しています。

※認定企業が、男性の働き方の見直しについて要件を満たす取り組みを行っている場合、「十（プラス）」評価が追加されます。



認定基準

- (1) 女性が多様な働き方を選べる
- (2) 法定義務を上回る短時間勤務制度が職場に定着している
- (3) 出産した女性が現に働き続けている
- (4) 女性管理職が活躍している
- (5) 男性従業員の子育て支援等を積極的に行っている
- (6) 多様な働き方への取り組み姿勢を明確にしている



埼玉みずほ農業協同組合

平成5年組合設立。（幸手市、旧栗橋町、旧鶴宮町、杉戸町、旧庄和町の5農協）従業員202人のうち女性は78人。結婚後も仕事を続ける女性、出産後も育休をとって仕事を続ける女性がほとんどです。頑張る女性がたくさんいます。

笑顔200%をめざして

「地域の皆様が、安心して暮らせる豊かな社会。楽しく朗らかに生活する環境。それが私達JAの願いです。」担当者の方が笑顔で熱く話されました。

長く働くことのできる職場（40代女性）

・2人の子どもを育てています。保育園の送迎で、朝1時間、夕方30分少なくした時短勤務をしています。夫も洗濯や風呂洗いなどをしています。

・職場復帰する時、業務内容の変化についていけるか不安がありました。でも、休みが取りやすく、周りが優しくしてくれるので頑張ることができました。

・子育てで休んでいる時は、取り残される感覚がありました。しかし、復帰した時、職場ではもちろん、社会の一員として生活できる喜びでいっぱいになりました。

・定年まで働き続けることができる職場、知識や経験を若い人に伝えながら、共に成長していくような職場にしたいです。
・産休や育休、時短などを最大限利用してもらい、そのまま続けていけるような環境をさらに整えていきたいと思います。

（総務課担当者より）



取材風景

平成 30 年度女と男の共生セミナー in 幸手市立西中学校



講師 小池 絵未氏

夢への挑戦 ~NFL、NBA、NHL
日本人初の3大スポーツチアリーダーとして~

平成 30 年度「女と男の共生セミナー」を 11 月 21 日（水）に幸手市立西中学校で、毎年実施されているふれあい講演会とあわせて開催しました。

今回の講師はニューヨーク在住の日本人初！米国 3 大スポーツリーグ NFL（アメリカンフットボール）、NBA（バスケットボール）、NHL（アイスホッケー）を経験した伝説のチアリーダー小池絵未さんです。

みなさんへのメッセージ

「Never give up」夢を諦（あきら）めてはいけない。頑張っていれば、必ず誰かが見ている。苦労や経験は道としてつながっている。すべては、タイミングとご縁。何かうまくいかなくても、もっといいことが待っているというポジティブな気持ちでいることが大事。

男女共同参画アンケートから

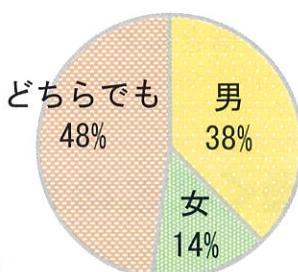
共生セミナー終了後、生徒の皆さんにアンケートにご協力いただきましたので、その一部をご紹介します。

生徒の感想

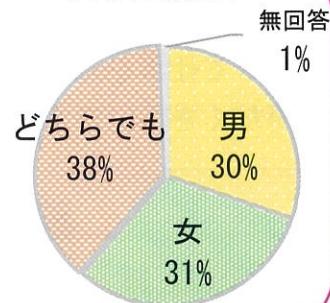
- 自分は一度失敗したらすぐに諦めてしまうので、小池さんみたいに諦めずに前へ前へ進んでいきたいです。（中1 男子）
- 諦めないことがとても大事だと思いました。私は、少し諦めが早いところがあります。だけど、看護師という大きな夢があるので、ポジティブに明るく諦めない気持ちを大切に頑張りたいと思います。（中3 女子）

Q生まれ変わるとしたらどちらがよいですか？

男子生徒の声



女子生徒の声



男性社会に入った女性能楽師（平成 30 年度金沢大会より）

日本女性会議で能楽師の松田若子（まつだわかこ）さんの話を聞く機会を得ました。ご自身の歩みの中で言い表すことができないほどの稽古（けいこ）の日々。特に苦しかったのは「女性も男性が演じるように演じなさい。」と言われ、自分の中では解決できないほどどうしたらよいか迷い苦しみました。また、妻としても母としても悩んだそうです。今は、自分らしく宝生流能楽師として生きがいを感じているとの話に心打たれました。

編集後記

少女たちが戦士に変身する人気アニメ「プリキュア」に男の子登場の報道を聞きました。社会的・文化的性別（ジェンダー）の壁を越えてくることにすごいと感じました。多様性の大切さを子どもが考えるきっかけになるような気がしたからです。

男女の対等な生き方の尊重やあらゆる分野への社会参画の理解を深め、男女平等の社会を実現していきたいと思います。「モア」がその一助になれば幸いです。